



# 医師会病院だより



## 理念

安心して暮らせる地域造りを目的とし、益田地域のニーズにあった保健・医療・福祉の提供を行います。

## 基本方針

1. 公正で安全な医療を提供し人材育成と研修の場を提供します。
2. 患者さま・ご家族さまの人権と意志を尊重した、納得と同意に基づいた医療を提供します。
3. かかりつけ医の支援病院としてきめこまやかな病診連携を行います。
4. 在宅を目指した保健予防・リハビリテーション・緩和ケアの充実を図ります。
5. 公益社団法人として益田地域全体にわたる保健・医療・福祉のセーフティネットを構築し、公益の増進に寄与します。

## 第144号

### ◆新入職員ボランティア&慰労会

◆「最強医療コミュニケーション  
なんでやねん力」を終えて

◆CAPP開催しました!

◆8月4日は栄養の日です!

# 新入職員ボランティア&慰労会

7月7日に毎年恒例の新入職員による清掃活動を行いました。「新入職員同士で協力して計画を立て、病院をきれいにしよう」を目的としており、今回は患者様が使用する車イスと、職員更衣室のロッカーの清掃を行いました。

普段なかなか手の行き届かないような箇所もみんなの手分けして掃除しました。暑い中での作業でしたが、一生懸命掃除しとても気持ちの良い汗を流しました。

清掃活動後には、参加した職員で慰労会を行いました。仕事ではあまり会う機会のない他部署の新入職員同士で楽しく交流を深めあいました。今後も新入職員による奉仕活動を継続していこうと思います。



# 「最強医療コミュニケーションなんてやねん力」を終えて

医療安全対策室 伊藤 加津枝

平成30年7月26日、医師会病院において医療安全公開研修会を行いました。講師はWマコト氏、吉本総合芸能学院NSCの出身で、放送作家に転身、日本初の漫才式セミナー講師としてご活躍のお二人です。研修会は笑いの中に沢山の学びがありました。その中でコミュニケーションの基本部分をご紹介します。



## コミュニケーションの三ツ星

★「笑顔」ひとつでみんなを明るく幸せにできる！コミュニケーションの第0歩。

笑福亭鶴瓶さんは仕事でも家庭でも常に「ごきげん」、自分で自分の機嫌をコントロールできる人だそうです。ごきげんはごきげんを呼ぶ、ふきげんはふきげんを伝染させます。明るく楽しい空気作りができる職場も活性化します。自分の機嫌をコントロールできるようになりましょう。

★★「相槌」ひとつでエラーを防ぐ、確認が徹底できる。

相手の話のポイントを復唱することで話し手と聞き手の一体感が生まれます。確認の効果は言い間違い、聞き間違いを防ぐことができ、共感できた時に良好な人間関係が築けてエラーを防ぐことができます。相手の言葉に耳と心を傾けてコミュニケーションを図りましょう。

★★★「承認」ひとつで相手のモチベーションを高めることができる。

健康長寿の要素第1位は人とのつながりを感じていることだそうです。相手を褒める、認める、承認する、相手を見て心にとめることが良いコミュニケーションを成立させます。笑って認め合える関係を築きましょう。

読売新聞の投稿でこのような記事がありました。

### 無視する医師

独り暮らしの知人に頼まれて、眼科受診に付き添った。診察中、カーテン越しに知人の言葉が聞こえた。「おかげさまで100歳になりました」「・・・」知人は同じ言葉を繰り返した。やはり医師は無言だった。「聞こえているのかしら？」知人がつぶやくと、そばにいた看護師は「聞こえていますよ」と答えてくれたが……。医師はまだ50代とお見受けしました。「おめでとう」と一言かけてくれたら、知人はどんなにうれしく思っただろうに。帰途、寂しい気持ちになりました。  
78歳 主婦

研修会のあと、この記事を目にして投稿者同様とても寂しい気持ちになりました。コミュニケーションの不満足は自分の話をきちんと聞いてもらえないことだと言われています。一人一人がコミュニケーションの三ツ星を実践することで、患者さん、職員同士が笑顔になれる良好な人間関係が築けるのではないのでしょうか。基本的なことを積み重ねていくことが安心安全な職場作りに繋がると思います。「笑い」の力を医療の現場でも活用していきたいと思います。





# CAPP開催しました！



7月11日(水)療養病棟1階フロアにて恒例となっております、CAPP(コンパニオン・パートナル・プログラム)が開催されました。

**CAPP**とは・・・人と動物との絆を大切にする(社)日本動物病院福祉協会のボランティア活動です。会員獣医師と共に正しく躰けられた好ましい性格の、清潔で健康な動物と各種福祉施設を訪問して触れ合いの場を設け、お年寄りや児童、心身に障害のある人に精神的な潤いとリハビリテーションの手助けなどを行っています。

CAPPに初めて参加した利用者様は、最初のうちは近寄ってくる犬や猫に少し警戒されていましたが、だんだん慣れてくると動物たちを優しくなでたり声をかけたりしていました。

慣れている利用者様は好みの動物が近くに来ると自ら手を伸ばし動物たちを抱きかかえていました。

また、動物たちの披露する芸を楽しく鑑賞するなどとても楽しい時間を過ごしました。この活動は定期的に行われており、次回開催もとても楽しみにしています。



8月4日は

## 栄養の日

です！



昨年日本栄養士会は8月4日を「栄養の日」、8月1日から7日を「栄養週間」として、全国の管理栄養士・栄養士とともに、日本中のみなさんの「栄養を楽しむ」生活を応援すべく、制定しました。

当院でも、この「栄養の日」をみなさんに知っていただきけるよう、“主食、主菜、副菜のバランスメニュー”とデザートに“ミルク寒天”を作り、彩り豊かな「栄養の日」メニューをお出ししました。

食べる、必要な栄養素を体内に取り込みカラダをつくる、その代謝を通じて生命を維持する一連の営みを「栄養」といいます



### 8/3昼食メニュー

いわしのハンバーグ  
パプリカのかつお和え  
カレースープ  
ごはん  
手作りミルク寒天

(栄養管理室掲載記事)

# 益田地域医療センター医師会病院 外来診療担当医一覧表

平成30年8月1日 現在

診療科	診療	月	火	水	木	金	備考
内科	午前	かりの としひさ 狩野 稔久	かりの としひさ 狩野 稔久	かりの としひさ 狩野 稔久	うえ かつひ とからみ 上垣内 隆文	かりの としひさ 狩野 稔久	内科一般 ※今後、狩野・上垣内・松原で外来診療日調整
循環器内科					おかざき こういち 岡崎 浩一 (9:00~15:00)		循環器内科
外科	午前	いがらし まさひこ 五十嵐 雅彦	休診	いがらし まさひこ 五十嵐 雅彦	いがらし まさひこ 五十嵐 雅彦	いがらし まさひこ 五十嵐 雅彦	外科一般(乳腺外科・肛門外科含む)
	午後					たじま よしつぐ 田島 義証 (鳥大消化器総合外科学教授)	第1金曜日(電話等による完全予約制) セカンドオピニオン含む
整形外科	午前	あいかわ てつや 笈川 哲也	休診 (手術日のため)	よしむら けん 吉村 健	あいかわ てつや 笈川 哲也	よしむら けん 吉村 健	整形外科一般
麻酔科	午前		さいとう ようじ 齊藤 洋司 (鳥大麻酔科学教授)				第1・第3火曜日 (電話等による完全予約制)
リハビリテーション科	午前	にいがき みさ 新垣 美佐	かきき のぶゆき 柿木 伸之	にいがき みさ 新垣 美佐	なかしま 暁美 中島 暁美 (9:30~12:00)	かきき のぶゆき 柿木 伸之	リハビリテーション科全般
リウマチ科		すみだ よしこ 角田 佳子 (9:00~15:00)	こんどう まさひろ 近藤 正宏 (9:00~15:00)				膠原病専門外来(電話等による完全予約制) 近藤[火]・角田[月] 週1回の交互診療
呼吸器外科	午前		さしたと こうじ 岸本 晃司 (9:00~12:00)				第2・第4火曜日 (呼吸器疾患全般・二次検診後のフォロー)
循環器外科	午前					すえひろ しょういち 末廣 章一	第1金曜日(心臓・血管外科)
婦人科		きしま さとし 木島 聡 (午後)	休診	きしま さとし 木島 聡 (午前・午後)	きしま さとし 木島 聡 (午前)	きしま さとし 木島 聡 (午前)	電話による予約制(水曜日午後は検診のみ) 午前 8:30~11:00 / 午後 13:30~16:30
特殊外来	脳神経領域	午前		やまさき たつゆげ 山崎 達輔			
	放射線治療	午前		たまき ゆきひさ 玉置 幸久			第1・第3・第5水曜日
	緩和ケア外来	午前			いがらし まさひこ 五十嵐 雅彦		

外来診療受付時間 初診 午前8:30~11:00 再診 午前8:30~11:30  
※但し、急患の場合はこの限りではありません。

## 病院ボランティア募集

当院では、外来患者様のサポートをしていただける病院ボランティアを募集しています。

ボランティアの皆様の温かい気持ちと、貴重なお時間を提供して頂き、地域に開かれた病院として、より行き届いた患者様サービスを提供することを目指しています。あなたの優しさと思いやりを、病院で活かしてみませんか？

### 1. 活動内容

- ☆外来患者様の受診のお手伝い、お話相手
- ☆院内の場所のご案内
- ☆その他

### 2. 活動時間

午前中の都合の良い日時に調整致します。

### 3. 連絡先

益田地域医療センター医師会病院  
総務課長 椋 健朗 電話:(0856)22-3611  
興味をお持ちの方はお気軽にお尋ねください。

発行:益田地域医療センター 広報委員会

〒699-3676 島根県益田市遠田町1917-2 TEL:0856-22-3611(代表) FAX:0856-22-0407

E-mail:info@masumi.shimane.med.or.jp 医師会病院URL:http://hp.masuda-med.or.jp/

益田市医師会Face book:https://www.facebook.com/masudaishikai